

酒造り蔵人ー奥出雲町で酒造りをはじめませんかー



奥出雲町は、山々に囲まれ肥沃な大地と名水の郷として知られ、古くから出雲地方の中でもとりわけ良質米の産地として知られており、酒造りが盛んに行われてきました。奥出雲酒造(株)は町にある第三セクターの小さな酒蔵で、地域で育まれた米を使用した酒造りを使命としてゆっくり歩み続けています。

島根県内には歴史ある酒蔵が多い中、平成16年に誕生した新しい酒蔵です。新しい蔵だからこそ、いろんなことに挑戦できるのが強みで、甘酒、焼酎、リキュールなども手掛けています。

歴史のある地域産業の一つである酒造りで新しいことにチャレンジしている酒蔵で、蔵人として一緒に酒造りをしませんか？そして、将来は酒造りの最高責任者である杜氏を目指しませんか？

【募集したい隊員のイメージ】

- 1 こんな方に向いています。
 - ①「ものづくり」に挑戦したい方
 - ②体力に自信のある方
 - ③責任感と協調性を持って仕事に取り組める方



2 三年間の活動のイメージ

1年目：日本酒の製造(仕込み～瓶詰め～出荷)工程など、実際に酒造りをしながら、製造から販売に至るまで全般を学んでいただきます。

2年目：当社の杜氏(とうじ)、蔵人(くらびと)と共に日本酒の製造を行っていただきます。1年目で学んだことを元に少しずつ技術の向上を目指していただきます。

3年目：引き続き日本酒の製造を行いながら、酒蔵の一員として店頭販売や商品開発などに参加していただきます。



3 一緒に活動する仲間たち

奥出雲酒造には現在、杜氏1名、蔵人1名、道の駅スタッフ4名、総務担当2名の8名が在職しています。

杜氏をはじめとする製造スタッフは酒蔵において、日本酒等酒類の製造を行っており、奥出雲町産のお米の特徴を引き出したおいしいお酒を作るため、日々研究と試行錯誤を行っています。

また、酒蔵に隣接する道の駅「奥出雲交流館」では、奥出雲町の玄関口として、地域の製品の販売や情報発信をしています。酒蔵から出荷された日本酒の直売も行っており、販売スタッフは日本酒の特徴などを製造スタッフから教わり、お客様にお伝えしたり、時には杜氏や蔵人もお店に立ってお酒の説明を行ったりします。このように社員全員が一体となって酒蔵に直結した道の駅ならではの取組を行っています。



募集要項

業務概要	<p>(活動の環境等、概要説明)</p> <p>奥出雲町の奥出雲酒造(株)で蔵人として働き、酒造りから販売に関する業務を行い、歴史ある地域産業の担い手として酒造りの技術を継承し、最高責任者である杜氏を目指します。</p> <p>【主な業務】</p> <ul style="list-style-type: none">・水汲み、洗米、蒸米、搾り等仕込みに係る補助作業・成分分析、税務署への報告書類作成、届出業務等・酒の瓶詰め、ラベル貼り、出荷梱包作業等 <p>【三年間の活動のイメージ】</p> <p>1年目:日本酒の製造(仕込み～瓶詰め～出荷)工程など、実際に酒造りをしながら、製造から販売に至るまで全般を学んでいただきます。</p> <p>2年目:当社の杜氏(とうじ)、蔵人(くらびと)と共に日本酒の製造を行っていただきます。1年目で学んだことを元に少しずつ技術の向上を目指していただきます。</p> <p>3年目:引き続き日本酒の製造を行いながら、酒蔵の一員として販売や商品開発などに参加していただきます。</p>
募集対象	<p>【応募資格】</p> <ol style="list-style-type: none">(1)年齢:18歳以上(2)三大都市圏(※1)をはじめとする都市地域等(※2・※3)(過疎・山村・離島・半島など条件不利地域に該当しない市町村)から奥出雲町に住民票を移し生活の拠点を置き居住する方(3)奥出雲町に1年以上居住し地域おこし協力隊活動に従事可能な方(4)心身ともに健康で地域住民の皆さんとコミュニケーションがとれるとともに、地域活性化に深い熱意を持ち積極的に活動・貢献できる方(5)任期満了後も引き続き奥出雲町で定住を目指す方(6)地域おこし協力隊の業務内容及び目的を理解している方 <p>【必須スキル】</p> <ol style="list-style-type: none">(1)普通自動車免許を所持し、日常的な運転に支障のない方 (フォークリフト免許歓迎)(2)基本的なパソコンの操作(ワード、エクセル等)ができる方(3)人とコミュニケーションを取ることが好きで、自ら積極的に地域と関わることができる方 <p>※1:三大都市圏とは、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、岐阜県、愛知県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県をいう。</p> <p>※2:都市地域とは、「過疎、山村、離島、半島等の地域」(以下「条件不利</p>

	<p>地域」という)に該当しない市町村をいう。</p> <p>※3:「過疎、山村、離島、半島等の地域」とは、過疎地域自立促進特別措置法、山村振興法、離島振興法、半島振興法、奄美群島振興開発特別措置法、小笠原諸島振興開発特別措置法、沖縄振興特別措置法の各法により指定された地域を有する市町村をいう。</p> <p>※4:ただし、奥出雲町以外の市町村で地域おこし協力隊の任期を2年以上経過し、任期満了後1年以内の方を除く。</p>
募集人員	2名
勤務地	奥出雲酒造株式会社
勤務時間	<p>8時から17時00分</p> <p>休日:土、日(週休二日制)</p> <p>6ヶ月経過後の年次有給休暇日数:10日</p> <p>※冬季は仕込みのため月20時間程度時間外勤務あり</p>
雇用形態・期間	<p>・事業所型隊員</p> <p>雇用期間は令和7年4月1日から令和8年3月31日まで (ただし毎年の実績に応じ審査があり最長3年間まで勤務可能です。)</p> <p>※奥出雲町との雇用関係はありませんが、奥出雲町は地域おこし協力隊として委嘱します。</p>
給与・賃金	<p>○月給168,000円～180,000円</p> <p>○賞与制度あり</p>
待遇・福利厚生	<p>○通勤手当は社内規定に準じて支給</p> <p>○作業服支給</p> <p>○健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険</p>
申込受付期間	令和6年7月1日(月)～令和6年10月31日(木)
審査方法	<p>■応募申し込み方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・履歴書(指定の応募用紙)に必要事項をご記入ください。 ・メール提出時のタイトルは、「(企画名)奥出雲町地域おこし協力隊応募」としてください。 (企画名)酒造り蔵人 ・上記いずれもパソコンでの作成可。 ・可能な限りメールで提出してください。 ※郵便の場合は、封筒の表面に「地域おこし協力隊申込」と朱書きし、書留としてください。 <p>■提出期限 令和6年10月31日(木)</p> <p>■募集内容についての問い合わせ先 奥出雲町役場 定住産業課 地域おこし協力隊担当 渡部 Tel 0854-54-2524 FAX 0854-54-0052 e-mail teisan@town.okuizumo.shimane.jp</p> <p>■応募書類の申込先 〒699-1511 島根県仁多郡奥出雲町三成358-1 奥出雲町役場 政策企画課 地域おこし協力隊担当 高橋</p>

「奥出雲町地域おこし協力隊募集係」

Tel 0854-54-2514 FAX 0854-54-1229

e-mail kikaku@town.okuizumo.shimane.jp

■選考

(1) 1次選考(書類選考・オンライン面談)

応募を受け付け次第、応募者と日程調整のうえ受入担当者とのオンライン面談を行います。なお、応募者が希望する場合は、現地での面談も可能とします。※その際の交通費・宿泊費は応募者の個人負担となります。

選考結果は令和6年11月中旬ごろに履歴書記載の連絡先へメールまたは電話で通知します。

(2) オリエンテーション(現地)

1次選考合格者を対象に、2次選考前日(令和6年11月28日(木)午後予定)にオリエンテーションを行います。現役隊員・OBによる活動・暮らしの紹介、各業種の現地説明を予定しています。詳細は対象者へ別途お知らせします。

(3) 2次選考(面接)

オリエンテーションに参加した1次選考合格者を対象に、奥出雲町役場仁多庁舎で面接を行います。時期は令和6年11月29日(金)予定で行います。(日程は状況に応じて前後変更がある場合もありますのでご了承ください)

※オリエンテーション及び2次選考に係る交通費については、応募者の個人負担となりますのでご了承ください。なお、参加者の宿泊費は助成します。(上限1泊 12,000円)

■その他

お問い合わせや事前見学をご希望される場合には、お気軽にご連絡ください。担当職員などがオンラインでの説明や現場の案内をさせていただきます。